

## カワウの保護管理に係る研修会 報告

### ＜研修会について＞

過去には2泊3日で毎年開催場所を変えながら開催し、講義のほか、現地視察や、ねぐらでの個体数調査の実習、胃内容分析の実習、管理計画作成の実習などを組み入れていた。

新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、2020年度からオンラインに変更し、主に講義中心の構成になった。参加者へのアンケートをもとに毎年改善して開催している。

### 2020年度

開催時期・回数： 11-12月 隔週で2回開催  
 講義時間・講師数： 1回あたり1時間半 講師各1名 ※環境省・水産庁講義除く  
 参加者数： 77名（都道府県45名、市町村32名） ※申込者数ベース

### 2021年度

開催時期・回数： 10-11月 隔週で2回開催  
 講義時間・講師数： 基礎編3時間 講師4名／応用編2時間 講師2名 ※環境省・水産庁講義除く  
 対話型講義（講師との個別事例意見交換）約1時間  
 参加者数： 160名（都道府県68名、市町村84名、国8名） ※申込者数ベース

### 2022年度

開催時期・回数： 6月 2週連続で2回開催  
 講義時間・講師数： 基礎編約2時間15分 講師2名 ※環境省・水産庁講義除く  
 応用編約2時間45分 講師3名  
 参加者数： 206名（都道府県100名、市町村102名、国4名） ※申込者数ベース

### 2023年度

開催時期・回数： 6月 2週連続で2回開催  
 講義時間・講師数： 基礎編約2時間15分 講師1名 ※環境省・水産庁講義除く  
 応用編約2時間45分 講師3名 アドバイザー2名  
 参加者数： 233名（都道府県93名、市町村120名、国20名） ※申込者数ベース

### 2024年度

開催時期・回数： 6-7月 2週連続で2回開催  
 講義時間・講師数： 基礎編約2時間15分 講師2名 ※環境省・水産庁講義除く  
 応用編約2時間45分 講師3名  
 参加者数： 257名（都道府県129名、市町村120名、国8名） ※申込者数ベース

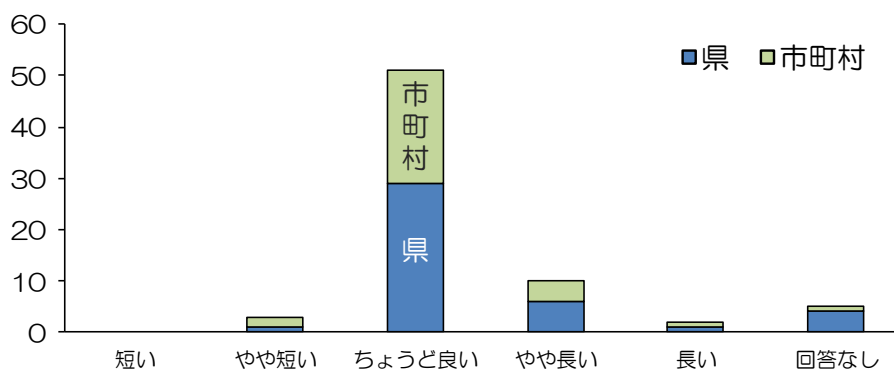
### 2025年度

開催時期・回数： 7月 2週連続で2回開催  
 講義時間・講師数： 基礎編約2時間45分 講師2名 ※環境省・水産庁講義除く  
 応用編約2時間45分 講師2名 アドバイザー1名  
 参加者数： 256名（都道府県125名、市町村129名、国2名） ※申込者数ベース

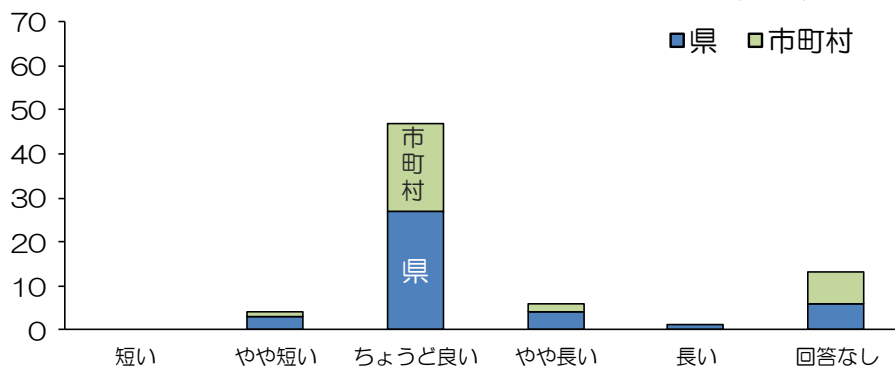
## < 2025年度の結果について >

### ■研修会のアンケート結果まとめ

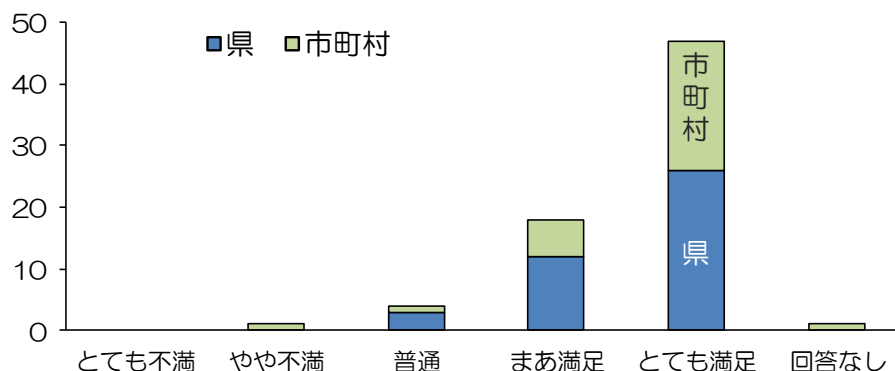
- ・ 講義の内容、オンラインによる受講については例年同様、非常に好評であった。特に応用編の講義を評価する意見は多かった。
- ・ 基礎編と応用編に分けた構成が良かったとする意見があり、行政担当者の異動踏まえて同じ内容で毎年開催して欲しいという意見が複数あった。
- ・ 内水面漁業の現場での防除対策についての講義を求める意見が複数あった。
- ・ 調査項目ごとの目的、ねぐらコロニーの分布管理や繁殖抑制の詳細、捕獲の実態などより細かく詳しく知りたいという要望も多かった。
- ・ 地域が主体となって取り組みを推進していけるようにする方法についての講義を求める意見があった。
- ・ 研修会の日程や回数、時間については、今年度と同じが良いとする意見が多数あった。ただし、もう少し早い時期に開催してほしい、複数回同じ内容の講義を開催してほしいなどの要望があった。
- ・ 研修の長さについては、多くの参加者は今回の講義時間の長さはちょうど良いと感じていた。昨年度のアンケート結果を踏まえて、環境省と水産庁の講義の時間を増やして、基礎編の講義時間を30分長くして応用編と同じ長さにしたが、長くなったことで不満は増えなかった。例年同様、長いと感じる参加者は一定数おり、短くしてほしいという要望があった一方で、もう少し長く、より深い内容を求める意見もあった。



基礎編研修会の長さ(2.75 時間)への回答



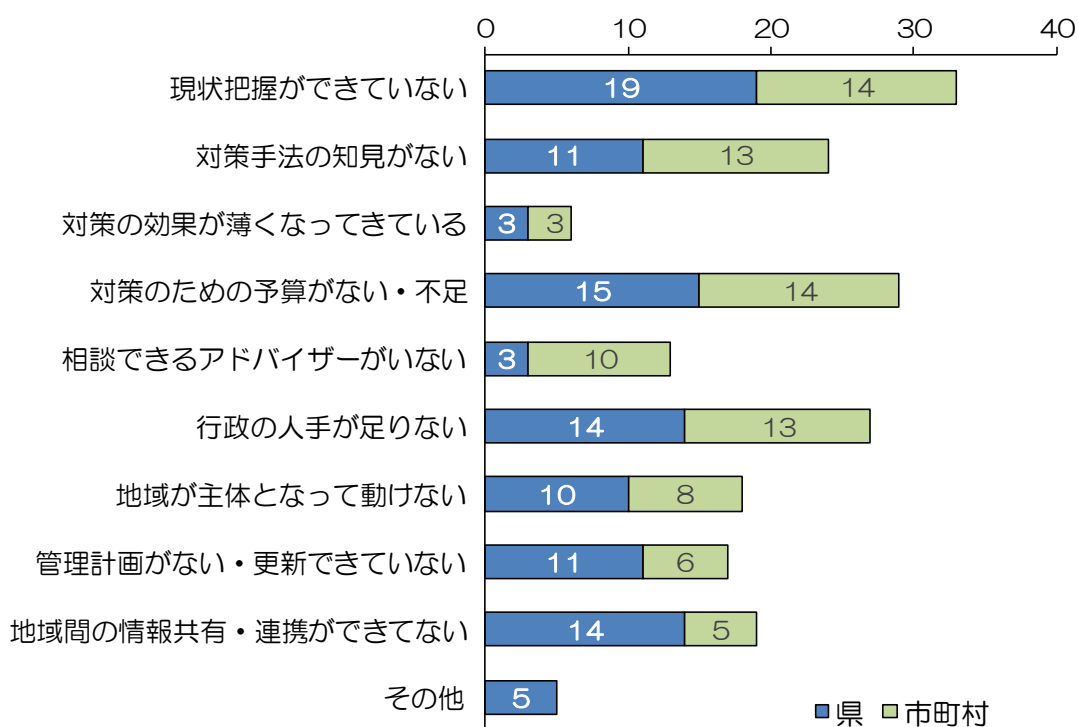
応用編研修会の長さ(2.75 時間)への回答



オンラインによる受講への回答

### ■カワウ対策の課題についての選択項目アンケートの結果

カワウ対策の課題については、選択項目を提示し該当する項目にチェックしてもらう形式で回答を得た。選択項目にない課題については、その他として記述により回答を得た。最も多く選択された項目は「現状把握ができていない」であった。この他、「対策手法の知見がない」、「対策のための予算がない・不足」、「行政の人手が足りない」の選択肢が多く選択された。



## 【参考】特定鳥獣（カワウ）の保護管理に係る研修会プログラム

### ・2025年7月17日（木）基礎編講義 -----

- 13:50 接続受付開始
- 14:00-14:05 開会あいさつ
- 14:05-14:40 講義「鳥獣保護管理の法制度等と住居集合地域でのカワウ対策」 環境省鳥獣保護管理室
- 14:40-14:55 講義「カワウ被害対策の進め方と水産庁事業について」 水産庁栽培養殖課
- 14:55-15:00 休憩
- 15:00-15:45 講義「カワウの生態とモニタリング調査」 講師：加藤ななえ（鳥獣保護管理プランナー）
- 15:45-15:50 休憩
- 15:50-16:10 講義「カワウの生息状況と季節移動」 講師：高木憲太郎（バードリサーチ）
- 16:10-16:45 質疑
- 16:45 閉会

### ・2025年7月24日（木）応用編講義 -----

- 13:50 接続受付開始
- 14:00-15:00 講義「カワウ管理の基本と対策予算の獲得」 講師：山本麻希（長岡技術科学大学）
- 15:00-15:05 質疑
- 15:05-15:10 休憩
- 15:10-16:10 講義「ねぐら・コロニーの分布管理と繁殖抑制」 講師：坪井潤一（水産技術研究所）
- 16:10-16:45 質疑
- 16:45 閉会